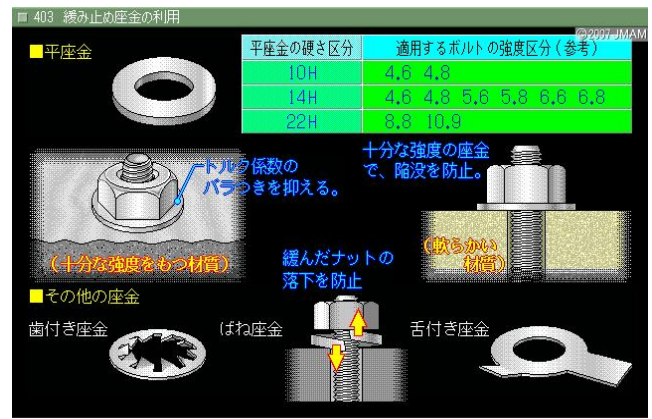


ボルト・ナットの締付け調整に関する実践的な
ベテランのノウハウが満載

「ボルト・ナットの締付け 調整コース」



若手の早期育成やベテラン不在による技術・技能伝承に役立つ
ボルト・ナットの締付け調整の知識を身につけます。

ボルトは、適切な締結作業によって、そのトラブルの多くを防げます。ボルトの機械的性質と、軸力を適切に与えるための締付け調整のテクニックについて習得します。

特色

- CGアニメーション、ナレーション、実写映像を組み合わせ、臨場感を 持って解説しています。
- ボルトとナットの機械的性質知ること、適正な締付け方法と緩み止め方法を理解することができます。
- ところどころインタラクション(対話形式)を設け、自分のペースに合わせながら学習を進めることができます。

カリキュラム

はじめに

学習開始にあたってと学習資料集
学習内容のアウトライン

1章 ボルトの伸びと軸力の関係

- 101 軸力とは
- 102 ボルトの伸びと軸力の関係
- 103 ボルト・ナットの機械的性質

2章 締付けトルクから軸力を知る

- 201 軸力を得る方法～締付けトルクの管理
- 202 締付けトルクと軸力の関係
- 203 締付け前に行う作業
- 204 摩擦係数が軸力に及ぼす影響
- 205 トルク係数のバラつき
- 206 締付けトルクの決め方
- 207 鉄鋼材料製ボルト・ナットの強度区分
- 208 締付け作業

3章 ボルトの伸びから軸力を知る

- 301 軸力がボルトの伸びに比例することを利用
- 302 ナットの回転角管理による締付け
- 303 塑性域締付け

4章 軸力を保つ緩み止め

- 401 緩みの原因は不適切な軸力管理
- 402 ダブルナット
- 403 緩み止め座金の利用
- 404 ナットに加工を施した緩み止め

受講対象者

生産現場(工場)の新人・中堅保全マン
オペレータ、現場の作業者
監督者・管理者

教材概要

想定学習時間

◆ 3 時間

最短実行時間

◆ 70分

教材構成

◆Webによる教材配信

◆テスト数 1